

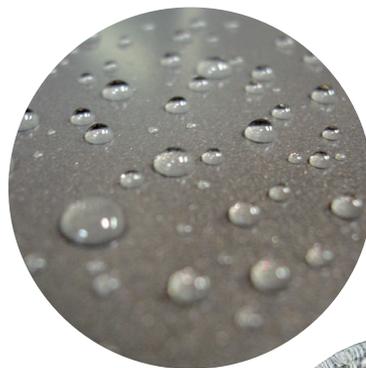
AD 技研グループ 広がるシリコン塗装の可能性

くっつかないことで何が出来るの？

バツグンの非粘着性を誇るシリコン樹脂を素材の表面にコーティングすることで、「くっつかない」特徴が生まれます。現在は主に、製パン用型や製菓用型などに使われていますが、シリコン加工の可能性は益々広がっています。



「くっつかない」特徴を活かして造られた製菓用型。当社のシリコンは厚生省告示第20号適合品。それを使用し、加工しておりますので、安心して食品用器具にご利用いただけます。



シリコン樹脂は、水接触角90～150度というバツグンの高水性を誇ります。そのためコーティングされた素材は「くっつかない」機能を持つことが出来るようになります。



シリコン加工例（アルミ箔カップ）
実用新案登録 第3129837号

特徴 FEATURE

バツグンの非粘着性

高い離型性を持つシリコンは、その性質を活かして、塗装用治具や印刷用ロールシートなどに使われています。複雑な型取りが必要なケースでも、その抜群の非粘着性が活かされています。

使用例／塗装用治具、製菓・製パン用型、壁などの落書き防止、など

食品用途や医療部品にも使える安全性

化学的に安定しているため、食品衛生法による適合品（厚生省告示第20号）として認められています。このため、食品を扱う厨房用品や医療部品などに、安心して使用することが出来ます。

使用例／厨房用品、医療部品、など

素材を選ばない加工性

低温加工が可能なソフト加工のため、素材を選びません。常温硬化タイプ、熱硬化タイプなどの、各種シリコン材料を使い分けることで、様々な素材へのコーティングが可能になっています。

使用例／プラスチックや紙などへの応用

※シリコン加工にはほかにも、耐候・耐熱・耐寒性、絶縁性、耐水性、耐薬品性、耐油性、滑り性などの特長があります。